

2020年11月期 決算説明資料

 グループ

2021年1月14日

ニッセイ（日本毛織株式会社）

東証第1部 3201

2020年11月期 ハイライト



2020年11月期は前年同期比で減収、営業利益は減益も、
経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高値を更新

売上高 1,049.1億円 (前年同期比 17.0%減 ↓)

営業利益 90.4億円 (前年同期比 13.6%減 ↓)

経常利益 126.5億円 (前年同期比 13.3%増 ↑)

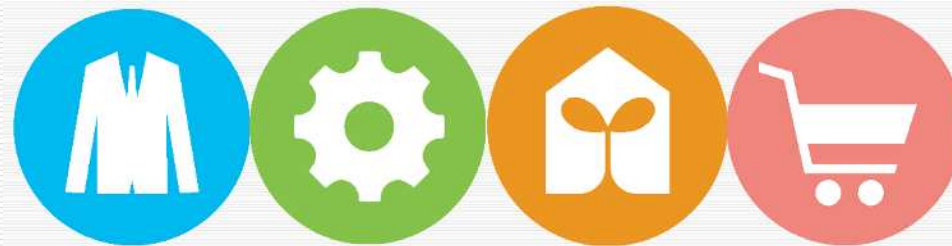
親会社株主に帰属する

当期純利益 71.2億円 (前年同期比 9.2%増 ↑)

目次

1. 2020年11月期 実績	P 4～
2. 2021年11月期 業績予想	P18～
3. RN130第2次中期経営計画 (概要)	P27～
4. 株主還元	P34～
5. トピックス	P38～
6. 参考資料	P42～

I. 2020年11月期 実績



連結業績概要



新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2020年7月10日に業績予想を下方修正するも、多様化したグループ経営によるリスク分散や各々の経営環境への取組みで、利益は当初計画を上回る ※当初計画2020.1.15発表

	実績			前年同期比増減		2020.1.15 当初計画進捗
	2018/11期	2019/11期	2020/11期	金額	比率	比率
(金額：百万円)						
売上高	110,538	126,401	104,915	-21,486	-17.0%	95.4%
営業利益	8,368	10,472	9,048	-1,423	-13.6%	104.0%
営業利益率	7.6%	8.3%	8.6%	0.3%	-	-
経常利益	9,128	11,165	12,655	1,490	13.3%	140.6%
特別損益	-695	-1,010	-2,597	-1,587	-	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	5,274	6,520	7,121	600	9.2%	124.9%
ROE	6.0%	7.2%	7.7%	0.5%	-	-

セグメント別業績の概要

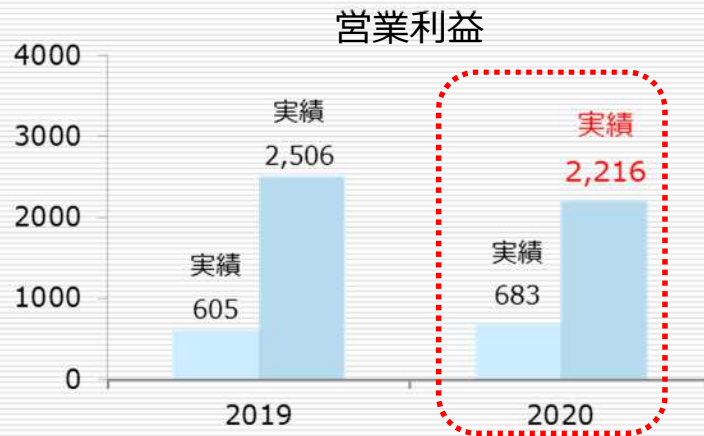
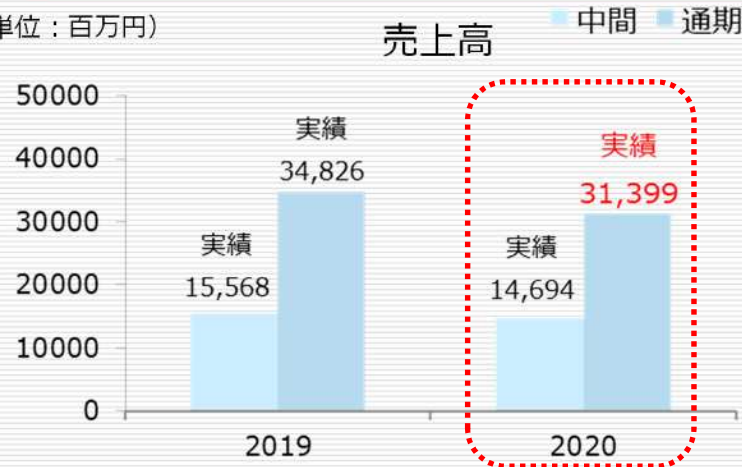


(金額：百万円)		実績		前年同比増減	
		2019/11期	2020/11期	金額	比率
衣料繊維	売上高	34,826	31,399	-3,426	-9.8%
	営業利益	2,506	2,216	-289	-11.6%
	営業利益率	7.2%	7.1%	-0.1%	-
産業機材	売上高	25,784	19,057	-6,727	-26.1%
	営業利益	1,820	1,289	-530	-29.2%
	営業利益率	7.1%	6.8%	-0.3%	-
人とみらい開発	売上高	47,101	34,468	-12,632	-26.8%
	営業利益	6,907	5,949	-958	-13.9%
	営業利益率	14.7%	17.3%	2.6%	-
生活流通	売上高	16,568	16,783	214	1.3%
	営業利益	950	1,168	217	22.9%
	営業利益率	5.7%	7.0%	1.3%	-
その他・調整	売上高	2,120	3,205	1,084	-
	営業利益	-1,712	-1,574	137	-
合計	売上高	126,401	104,915	-21,486	-17.0%
	営業利益	10,472	9,048	-1,423	-13.6%
	営業利益率	8.3%	8.6%	0.3%	-



2020/11期 衣料繊維事業 実績

(単位：百万円)



前年同期比で減収減益

売上高 31,399百万円 9.8%減↓

営業利益 2,216百万円 11.6%減↓

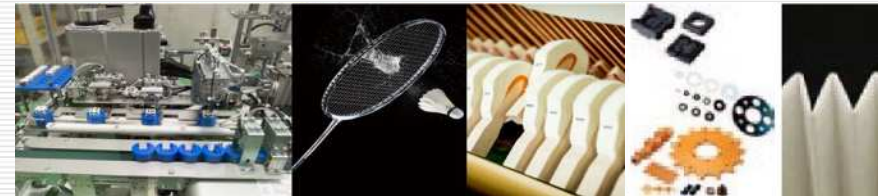
<業績概要>

- ✓ 学校制服用素材販売は価格改定前の早期引き取りが旺盛も、その後の反動減や新型コロナウイルスの影響による一部出荷ずれ込み等で前年同期並み
- ✓ 一般企業制服用素材、売糸は新型コロナウイルスの影響により市場が冷え込み低調
- ✓ 一般衣料用素材販売は新型コロナウイルスの影響を受けるも、当年3月から第一織物(株)が連結に加わり前年同期並み



2020/11期 産業機材事業 実績

(単位：百万円)



前年同期比で減収減益

売上高 19,057百万円 26.1%減 ↓

営業利益 1,289百万円 29.2%減 ↓

<業績概要>

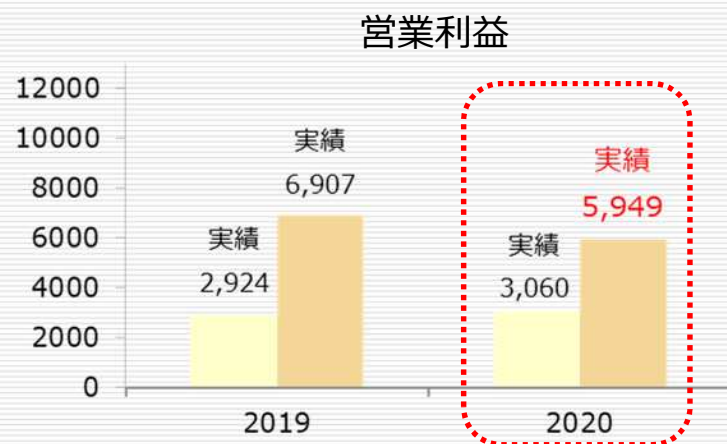
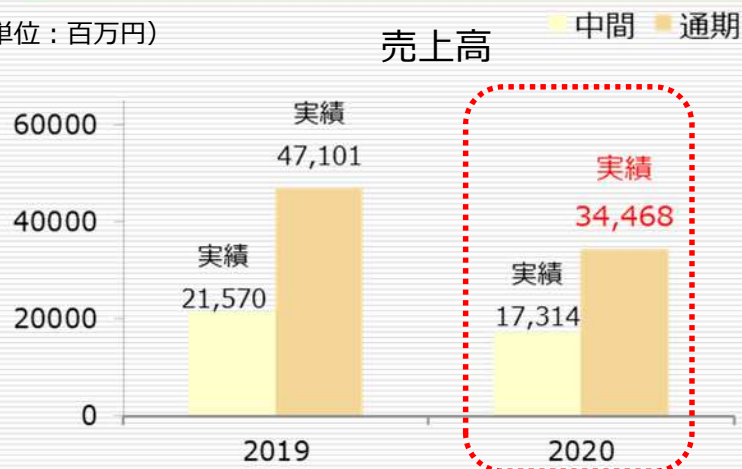
- ✓ 車両向け不織布・縫製糸は新型コロナウイルスの影響で低調も、当第4四半期以降は受注回復傾向
- ✓ 車載電装品製造ラインのF A装置は新型コロナウイルスの影響で低調
- ✓ 環境用フィルター、楽器用資材は新型コロナウイルスの影響で低調
- ✓ ラケットスポーツ、フィッシング関連は新型コロナウイルスの影響で低調



2020/11期 人とみらい開発事業 実績

ニッケグループ

(単位：百万円)



前年同期比で減収減益

売上高 34,468百万円 26.8%減 ↓

営業利益 5,949百万円 13.9%減 ↓

<業績概要>

- ✓ 商業施設運営は新型コロナウイルス感染拡大防止策として、一時休館したものの、その後来館者数が回復し前年同期並み
- ✓ 建設関連は受注増加や総合建設会社が連結に加わるも、販売用不動産を売却した前期比では減収
- ✓ 介護・保育関連は利用者増加等で好調
- ✓ キッズランド事業は新型コロナウイルスの影響で低調
- ✓ 通信関連は事業再編の影響で大幅減収

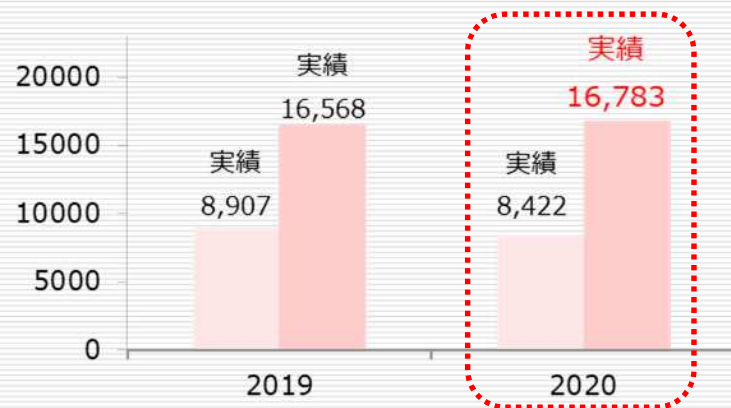


2020/11期 生活流通事業 実績

ニッケグループ

(単位：百万円)

売上高 中間 通期



営業利益



前年同期比で増収増益

売上高 16,783百万円 1.3%増↑

営業利益 1,168百万円 22.9%増↑

<業績概要>

- ✓ 寝装品、乗馬用品等は新型コロナウイルスの影響等で低調
- ✓ 店舗販売が主のホビー・クラフト分野は新型コロナウイルスの影響等で低調
- ✓ EC向け生活家電・雑貨は巣ごもり消費の需要が高まり好調
- ✓ 100円ショップ向け雑貨や家具販売は好調
- ✓ 保険事業は堅調

新型コロナウイルス感染拡大による影響

事業部	当期の主な影響	
	ネガティブ要因	ポジティブ要因
衣料繊維事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ビジネスユニフォーム(民需)、テキスタイル(国内外)、ヤーン分野で売上減少 ✓ 中国学生服事業で営業活動停滞 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スクールユニフォーム分野は安定した需要 ✓ 羊毛原料価格は中国の需要減少で下落
産業機材事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自動車関連市場の冷え込みによる資材、FA設備等の大幅な売上減少 ✓ 販売店休業による釣具・スポーツ関連の売上減少 	
人とみらい開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 主要ショッピングセンター(千葉・兵庫)の一時休館によるテナント収入減少 ✓ スポーツ関連、キッズランド事業で一時休業や利用者減少による売上減少 	
生活流通事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 店舗販売が主のホビー・クラフト関連や、寝装品、乗馬用品等の売上減少 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 巣ごもり消費でEC関連(家電・雑貨)、在宅勤務者向け家具等の売上増加

重点施策の進捗状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響等で一部進捗に遅れが見られる取り組みも

事業部	当期の主な重点施策の取り組み結果
衣料繊維事業	<ul style="list-style-type: none">✓ スクールユニフォーム生地価格の値上げ ⇒ 予定通り実施（2020/4~）✓ 受発注業務等の効率化（バリューチェーンのデジタル化） ⇒ 予定通り進行中✓ 中国でスクールユニフォーム事業のビジネスモデル構築 ⇒ 進捗遅れ（コロナ影響）✓ 欧州向けテキスタイル事業拡大 ⇒ 第一織物(株)をグループ化も進捗遅れ（コロナ影響）
産業機材事業	<ul style="list-style-type: none">✓ 北米・アジアをターゲットに車両向け資材の拡販 ⇒ 進捗遅れ（コロナ影響）✓ 中国で環境用高機能フィルターの製造・販売強化 ⇒ 進捗遅れ（コロナ影響）✓ 新工場設立によるF A設備の製造・販売強化 ⇒ 新工場設立も販売は進捗遅れ（コロナ影響）
人とみらい開発事業	<ul style="list-style-type: none">✓ 通信分野における事業環境変化への対応 ⇒ 予定通り実施（今後も継続的に検討）✓ コルトンプラザの更なる魅力UPに向けた環境整備 ⇒ 予定通り実施✓ 介護・保育関連事業の拡大 ⇒ 予定通り実施（介護保育一体施設新設等）✓ スポーツ関連事業の収益強化 ⇒ 予定通り実施（ゴルフ・テニス事業統合等）
生活流通事業	<ul style="list-style-type: none">✓ 海外向け販売の強化（寝装品・ホビー関連） ⇒ 進捗遅れ（コロナ影響）✓ 100円ショップやECの販路を活用した事業拡大 ⇒ 予定通り実施✓ 既存事業の周辺領域でのM & A実施 ⇒ 進捗遅れ（今後も継続的に検討）

セグメント別 売上高 四半期推移



(単位：百万円)

連結売上高 四半期推移

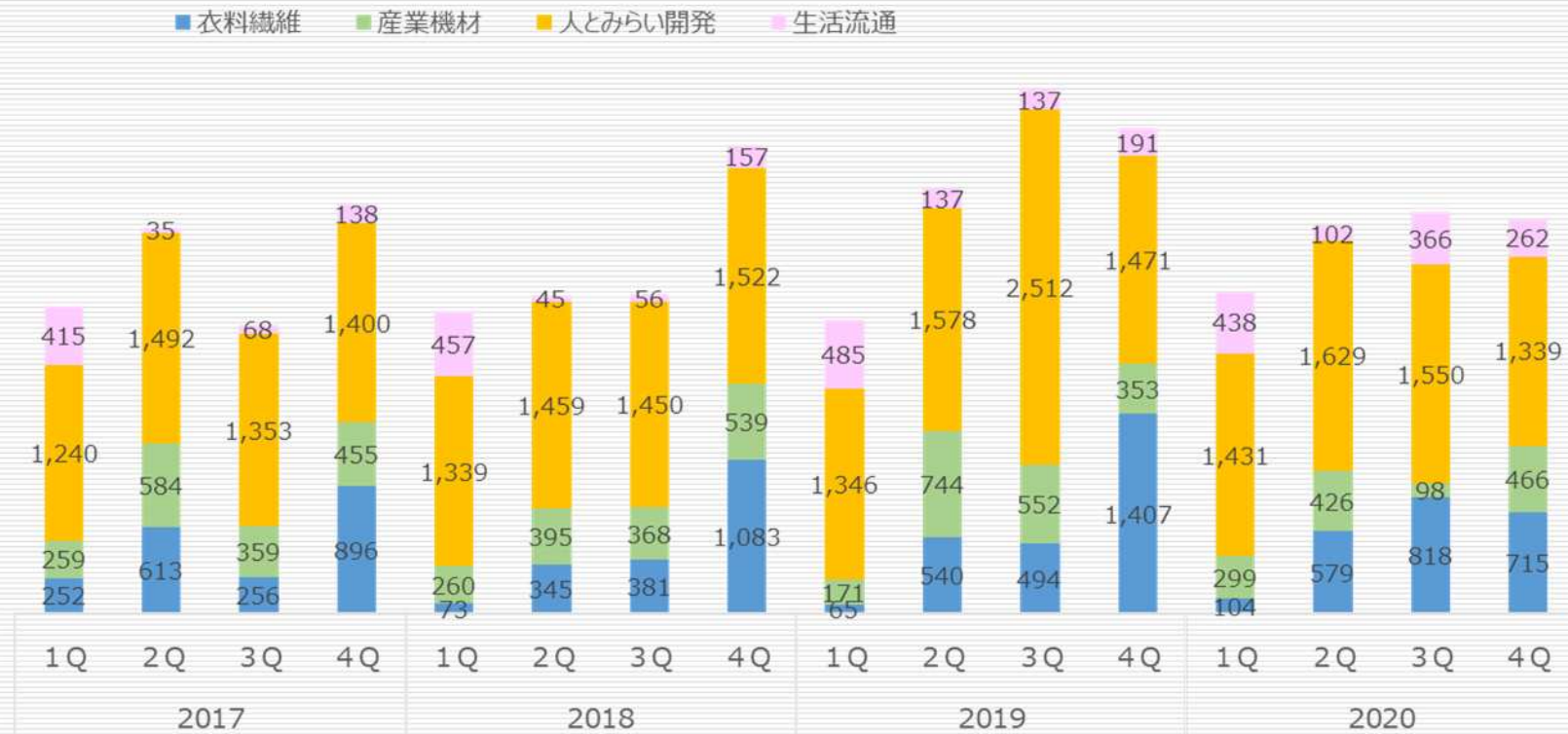
■ 衣料繊維 ■ 産業機材 ■ 人とみらい開発 ■ 生活流通 ■ 本社



セグメント別 営業利益 四半期推移

(単位：百万円)

連結営業利益 四半期推移



※その他・調整額は除く

連結貸借対照表 サマリー



(金額：百万円)

連結貸借対照表	2019/11	2020/11	増減
流動資産	82,027	78,586	-3,441
固定資産	66,679	68,585	1,906
資産合計	148,707	147,172	-1,535
流動負債	40,353	37,030	-3,322
固定負債	15,009	14,426	-582
負債合計	55,362	51,457	-3,905
株主資本	87,898	92,124	4,226
その他包括利益累計額	4,012	1,797	-2,215
非支配株主持分	1,434	1,793	358
純資産合計	93,344	95,714	2,370
負債・純資産合計	148,707	147,172	-1,535
(自己資本比率)	61.8%	63.8%	2.0%

連結C F サマリー



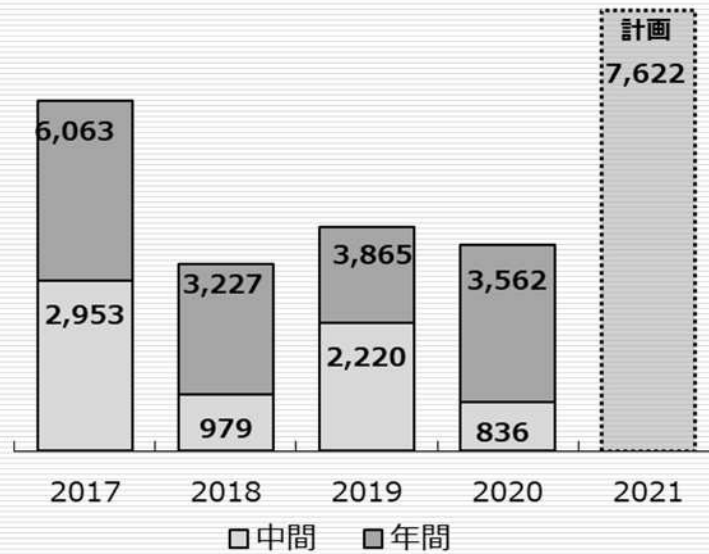
(金額：百万円)

連結C/F	2019累計	2020累計	増減
営業キャッシュフロー	13,694	11,315	-2,378
投資キャッシュフロー	-3,143	-6,225	-3,081
財務キャッシュフロー	-2,923	-359	2,563
現金及び現金同等物の期末残高	25,013	29,927	4,914

設備投資額/減価償却費推移

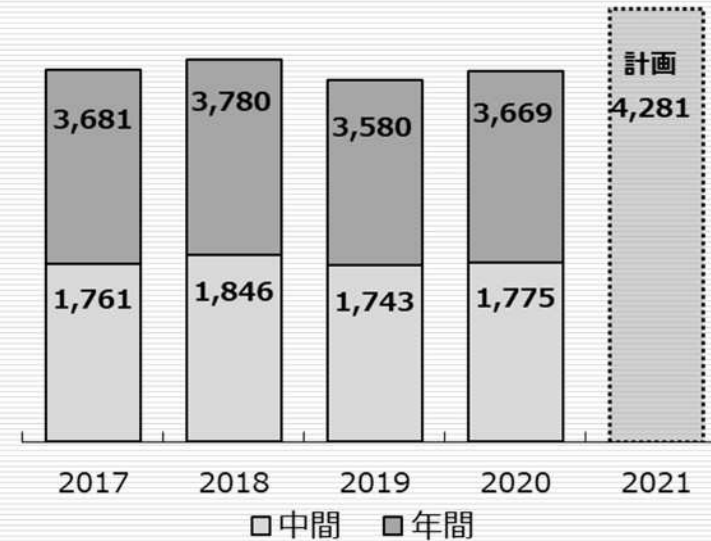
設備投資額推移

単位：百万円



減価償却費推移

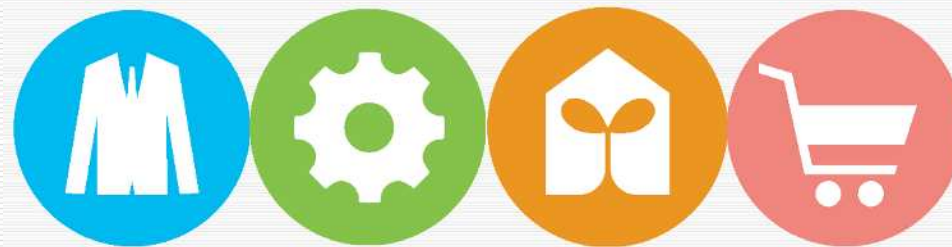
単位：百万円



2020年度
主な投資案件
(実績)

- ・コルトンプラザインフラ工事等 約 10億円
- ・ニッケ機械東北事業所新設 約 4億円
- ・ゴルフスクール開業（加古川） 約 3億円 等

Ⅱ. 2021年11月期 業績予想



2021年11月期 業績予想の概要



2021年11月期の業績予想は前期比で増収減益の予想

売上高 1,070億円 (前期比 2.0%増 ↑)

営業利益 86億円 (前期比 5.0%減 ↓)

経常利益 82億円 (前期比 35.2%減 ↓)

親会社株主に帰属する

当期純利益 40億円 (前期比 43.8%減 ↓)

事業環境認識

事業部	事業環境	
	短期～中期	長期
衣料繊維事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスユニフォーム、テキスタイル、売糸は市況低迷(コロナの影響) ・中国の需要減に伴う羊毛原料価格の下落(コロナの影響) 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化による学生服市場の縮小 ・カジュアル化やリモートワークによるビジネスユニフォーム市場の縮小 ・中国で学生服や制服ファッション(制服をモチーフとしたファッション)市場の拡大
産業機材事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車関連分野は2020年第4四半期から徐々に市況回復 ・環境関連、生活関連分野等は市況低迷(コロナの影響) 	<ul style="list-style-type: none"> ・EVや自動運転関連需要の増加で自動車関連分野市場の拡大 ・規制強化が進む中国で環境関連分野市場の拡大 ・工場自動化、5G対応等のインフラ投資の加速でFA市場の拡大
人とみらい開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングセンターの来館者数はコロナ前並に回復 ・キッズランド事業(屋内型遊園地)は利用者減少(コロナの影響) 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、保育関連市場の拡大 ・通信関連はさらに市場競争激化
生活流通事業	<ul style="list-style-type: none"> ・EC関連市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・EC関連市場の拡大

2021年11月期 業績予想



2021年11月期の業績予想は前期比で増収減益の予想。衣料繊維事業で業績改善を図るも、人とみらい開発事業等で減益を見込む。

	実績		予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	126,401	104,915	107,000	2,084	2.0%
営業利益	10,472	9,048	8,600	-448	-5.0%
営業利益率	8.3%	8.6%	8.0%	-0.6%	-
経常利益	11,165	12,655	8,200	-4,455	-35.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,520	7,121	4,000	-3,121	-43.8%

セグメント別業績予想

		実績		予想	前期比増減	
		2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)						
衣料繊維	売上高	34,826	31,399	32,000	600	1.9%
	営業利益	2,506	2,216	2,700	483	21.8%
	営業利益率	7.2%	7.1%	8.4%	1.3%	-
産業機材	売上高	25,784	19,057	22,000	2,942	15.4%
	営業利益	1,820	1,289	1,200	-89	-6.9%
	営業利益率	7.1%	6.8%	5.5%	-1.3%	-
人とみらい 開発	売上高	47,101	34,468	33,000	-1,468	-4.3%
	営業利益	6,907	5,949	5,700	-249	-4.2%
	営業利益率	14.7%	17.3%	17.3%	0.0%	-
生活流通	売上高	16,568	16,783	17,000	216	1.3%
	営業利益	950	1,168	1,100	-68	-5.8%
	営業利益率	5.7%	7.0%	6.5%	-0.5%	-
その他・ 調整	売上高	2,120	3,205	3,000	-205	-6.4%
	営業利益	-1,712	-1,574	-2,100	-525	-
合計	売上高	126,401	104,915	107,000	2,084	2.0%
	営業利益	10,472	9,048	8,600	-448	-5.0%
	営業利益率	8.3%	8.6%	8.0%	-0.6%	-



2021/11期 衣料繊維事業 業績予想

ニッケグループ

	実績		予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	34,826	31,399	32,000	600	1.9%
営業利益	2,506	2,216	2,700	483	21.8%
営業利益率	7.2%	7.1%	8.4%	1.3%	-

売上・利益 主な増減要因

- ✓ 学校制服用素材は価格改定効果やコスト低減等で収益改善を図る。
- ✓ 一般企業制服用素材は新型コロナウイルスの影響で前期から受注状況に改善の兆しが見られず、減収減益を見込む。
- ✓ 一般衣料用素材、売糸は新型コロナウイルスの影響で前期から受注状況に改善の兆しが見られないが、海外販売の拡大や組織体制見直しに等により、増収増益を見込む。



2021/11期 産業機材事業 業績予想

ニッパグループ

	実績		予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	25,784	19,057	22,000	2,942	15.4%
営業利益	1,820	1,289	1,200	-89	-6.9%
営業利益率	7.1%	6.8%	5.5%	-1.3%	-

売上・利益 主な増減要因

- ✓ 車両向け不織布・縫製糸・結束紐等の資材関連は、前年第4四半期以降受注が回復傾向にあり、増収増益を見込む。
- ✓ 車載電装品製造ラインのF A装置は新型コロナウイルスの影響で、前期から受注状況に改善の兆しが見えず、減収減益を見込む。
- ✓ ラケットスポーツ、フィッシング関連は新型コロナウイルスの影響を受けるも、事業の効率化や販売構成の見直し等により収益改善を図る。



2021/11期 人とみらい開発事業 業績予想

ニッケグループ

	実績		予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	47,101	34,468	33,000	-1,468	-4.3%
営業利益	6,907	5,949	5,700	-249	-4.2%
営業利益率	14.7%	17.3%	17.3%	0.0%	-

売上・利益 主な増減要因

- ✓ 商業施設運営は、新型コロナウイルス感染拡大により、一部進捗が遅れていた修繕工事(修繕費増)等の影響で減益を見込む。
- ✓ 建設関連は、好調だった前期との比較では減収減益を見込むも、グループに加わった(株)中田工務店と連携し、事業領域の拡大を図る。
- ✓ 保育事業は、計画通り事業が伸長しており赤字幅縮小により増収増益を見込む。スポーツ関連は利用者数の回復により増収増益を見込む。



2021/11期 生活流通事業 業績予想

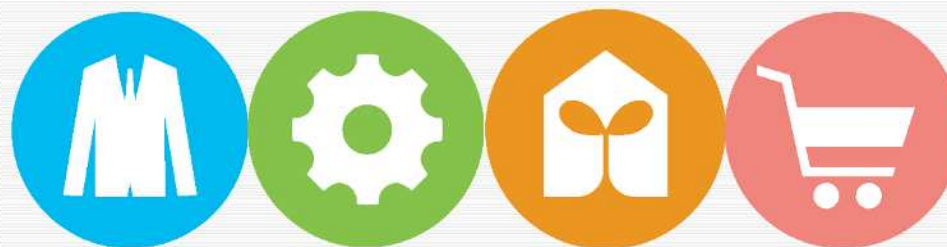
グループ

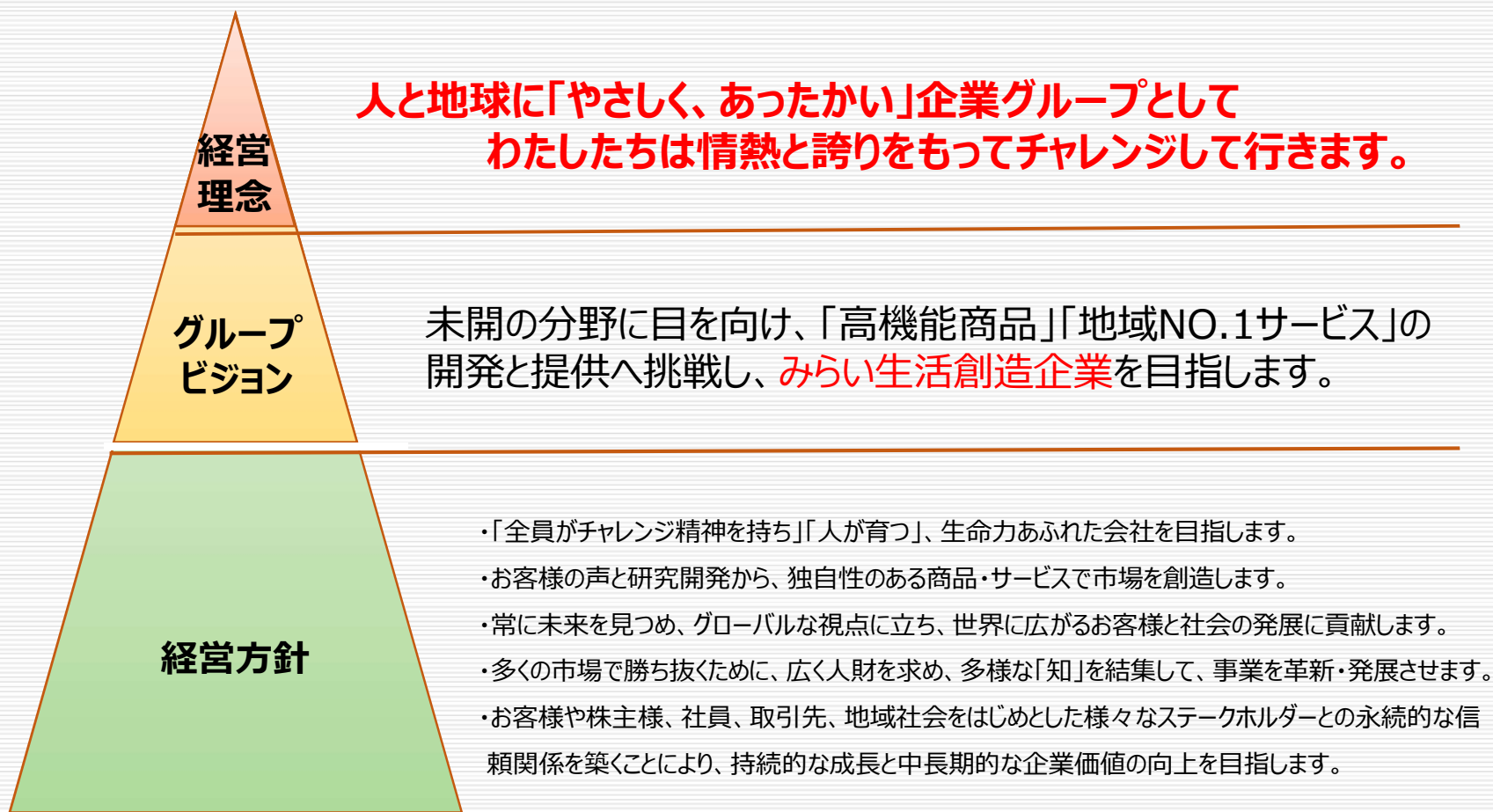
	実績		予想	前期比増減	
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率
(金額：百万円)					
売上高	16,568	16,783	17,000	216	1.3%
営業利益	950	1,168	1,100	-68	-5.8%
営業利益率	5.7%	7.0%	6.5%	-0.5%	-

売上・利益 主な増減要因

- ✓ ホビー・クラフト（スタンプ・スタンプ用インク）関連分野は、商流の見直し等により増収増益を見込む。
- ✓ EC向け生活家電・雑貨は、巣ごもり消費特需のあった前期との比較では減収減益を見込むも、引き続き高い収益性を確保。
- ✓ 保険事業は、コロナ禍においても堅調に推移しており、前期並みの水準を見込む。

Ⅲ. RN130第2次中期経営計画(概要)





ニッケグループのマテリアリティ



人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして
わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。

Innovations Aiming at Sustainable Growth of NIKKE

健康・快適への取組み

- ・ 地域に根差したまちづくり、地域密着型 S C
- ・ ライフサポート関連事業の拡大（保育、キッズランド、介護、スポーツ）
- ・ 制服の普及を通じた教育環境への貢献、環境教育プログラム、教育研究所による教育支援活動
- ・ メディカル関連への取組み



安心・安全への取組み

- ・ 安心、安全、快適な製品・サービスの提供
- ・ トレース可能なバリューチェーンの構築
- ・ 技術革新の推進、基礎研究の促進



環境への取組み

- ・ 天然素材であるウールの特徴を生かした環境配慮素材の開発
- ・ 環境フィルターの開発、提供による環境問題の改善
- ・ 太陽光発電の設置による環境負荷の低減
- ・ 回収、リサイクル活動の促進による環境負荷低減
- ・ 省エネルギー活動の推進、CO2排出量、廃棄物の削減



中長期で注力する領域



- 中国制服事業
- 欧州高級市場向けテキスタイル

衣料
繊維



- ライフサポート事業(保育・介護・スポーツ)
- 保有施設の改修・再開発
- 外部資産の不動産開発

人とみらい
開発



- 自動車関連 (資材・FA)
- 中国環境フィルター

産業
機材



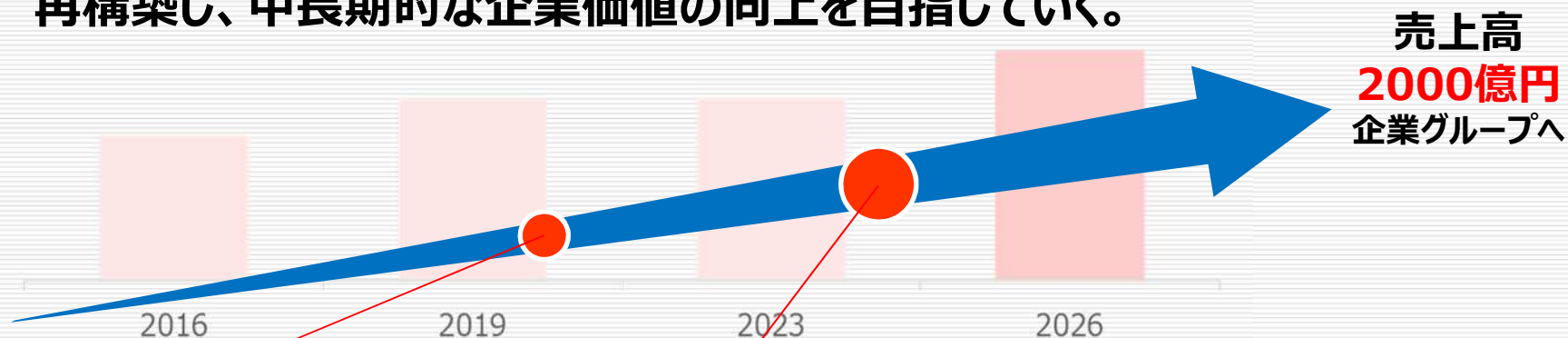
- EC事業
- 海外通販

生活
流通

リニューアル・ニッケ130ビジョン (RN130ビジョン) ※2016年1月発表



今後10年間のニッケグループの目指す方向性、企業像、経営戦略を再構築し、中長期的な企業価値の向上を目指していく。



第1次中期経営計画	第2次中期経営計画	RN130の具現化、さらにその先へ
2017～2019年度	2021～2023年度	2026年度、さらにその先へ
ビジョンを具現化するためのフェーズ1と位置付ける。各事業領域の芽を育て、その発展を軌道に乗せる。	RN130へ向けて加速していく3年間と位置付ける。新型コロナウイルスの影響を注視しながら着実に業績を回復させ、2019年に達成した過去最高の売上利益を更新する。	未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域NO.1サービス」の開発と提供へ挑戦し、各事業が描く「みらい生活創造企業」を目指す。

成長投資と財務戦略

① 考え方

- ・成長投資と安定的な株主還元のバランスを志向する。
- ・成長投資については、研究開発投資、M & A 投資、設備投資、人財投資など、中長期的な企業価値の向上の観点から積極的に実行する。

② 成長投資・株主還元と財務戦略のバランス



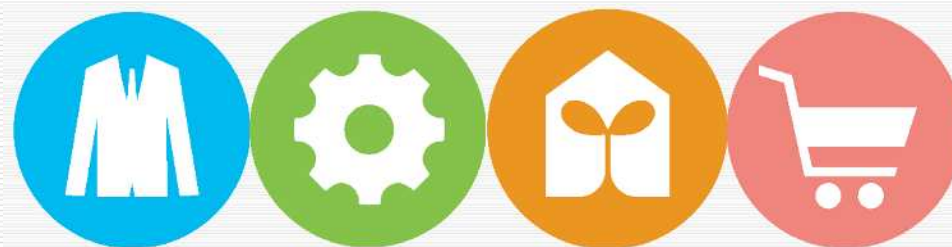
R N 130第 2 次中期経営計画



2023年11月期は、売上高1,270億円以上、営業利益115億円以上を目標とし、2019年11月期に達成した売上、営業利益の最高値を更新する

	実績		R N 130第 2 次中計		
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	2022/11期	2023/11期
(単位：百万円)					
売上高	126,401	104,915	107,000	114,000	127,000
営業利益	10,472	9,048	8,600	9,500	11,500
営業利益率	8.3%	8.6%	8.0%	8.3%	9.1%
経常利益	11,165	12,655	8,200	9,700	11,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,520	7,121	4,000	6,500	7,800
R O E	7.2%	7.7%	—	—	7.0%以上

IV. 株主還元



- ①成長投資と安定的な株主還元のバランスを志向する。
- ②成長投資については、研究開発投資、M & A 投資、設備投資、人財投資など、中長期的な企業価値の向上の観点から内からの成長（設備投資）と外からの成長（M & A）のバランスの取れた投資を積極的に実行する。
- ③株主還元については、安定的な配当政策を継続する。配当性向30%、DOE（株主資本配当率）2%を目安とし、利益水準に応じて配当を引き上げていく。また、自己株式取得を含む総合的な株主還元を充実させる。

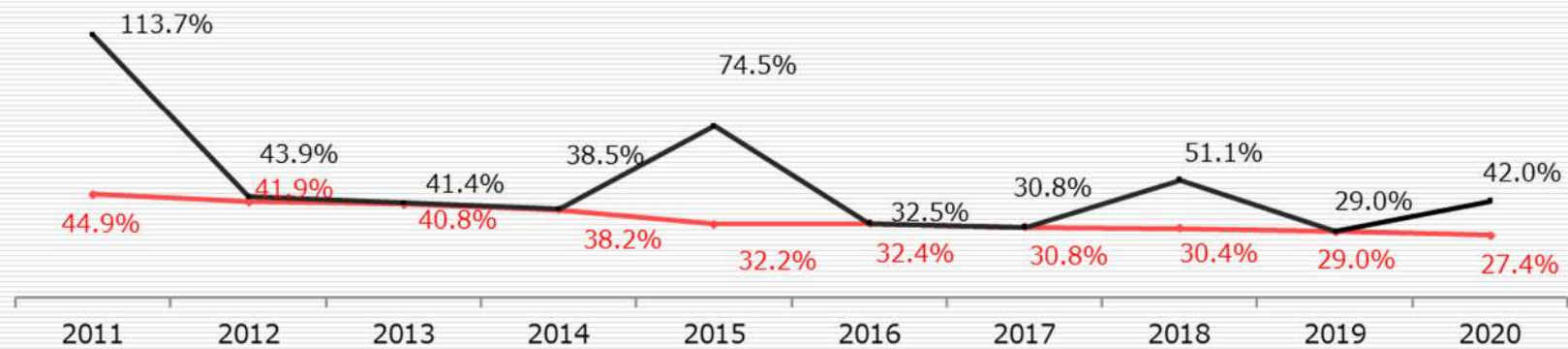
1株あたり配当

2020年11月期は、当初計画より1円増配し、1株あたり年間27円を予定

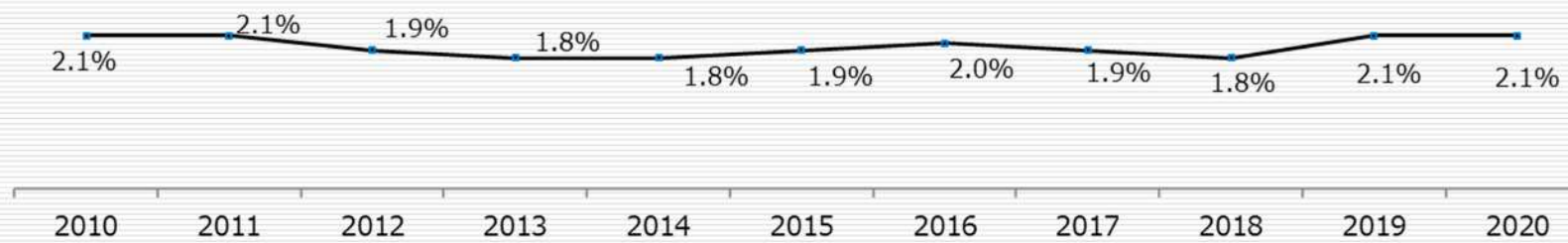


配当指標

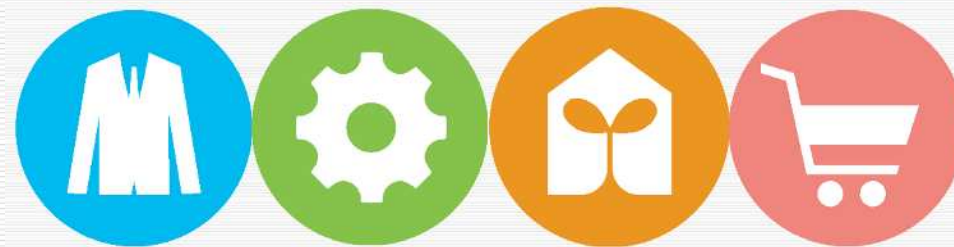
— 配当性向 — 総還元性向



— 株主資本配当率 (DOE)



V. トピックス



株式会社ニッケレジャーサービスと 株式会社ニッケインドアテニスが合併（2020年10月）

スポーツ事業2社が合併、11月にゴルフスクールを開業

2020年10月1日、株式会社ニッケレジャーサービスと株式会社ニッケインドアテニスとが合併し、株式会社ニッケウエルネスと社名を新たに生まれ変わりました。これまでに培ったテニスやゴルフ、野球などのスポーツスクール事業をはじめ、多様化するスポーツ分野への新たな事業への取り組みを図ります。また、健康分野や部活動支援事業などを通じて、人と地域をつなぎ、子どもからシニアの健康な身体づくりや豊かな心を育む活動に貢献します。



ニッケゴルフスクール加古川：兵庫県加古川市



開放感のある屋外打席

<会社概要>

会社名：株式会社ニッケウエルネス
所在地：愛知県一宮市今伊勢町本神戸字中道7番地
代表者：代表取締役社長 阿部 増生
資本金：10百万円

「ぽっかぽっかにつけ保育園朝霧」を開園



4園目となる認可保育園を2021年4月に開業予定

当社は2017年10月に認可保育園「ぽっかぽっかにつけ保育園（兵庫県加古川市）」をオープンして以降、2018年4月には「ぽっかぽっかにつけ保育園北方（千葉県市川市）」、2020年4月には介護と保育の一体型施設「ぽっかぽっかにつけなーさりー」を開園致しました。そして2021年4月には4園目となる認可保育園と「ぽっかぽっかにつけ保育園朝霧（兵庫県明石市）」を開園する予定です。



ぽっかぽっかにつけ保育園朝霧：兵庫県明石市

保育事業の運営は“人と地球に「やさしくあったかい」”ニッケグループの経営理念を体現する事業と認識しており、今後も引き続き注力してまいります。

<会社概要>

会社名：株式会社ニッケライフ
所在地：兵庫県加古川市加古川町本町239番地の1
代表者：代表取締役社長 川野 玲
資本金：50百万円

介護事業(株式会社ニッケ・ケアサービス)の拡大



介護 3 施設を今春開業予定

当社は地域とのつながりを重視した複合的な街づくりを推進すべく、ライフサポート関連分野に注力しています。社会的課題の解決に向けて、今後も介護事業の拡大に一層取り組んでまいります。2021年春には愛知県（一宮市）に「介護付き有料老人ホーム」と兵庫県（加古川市）に「介護付き有料老人ホーム」「グループホーム（認知症対応型共同生活介護）」を開業する予定です。

開業予定施設

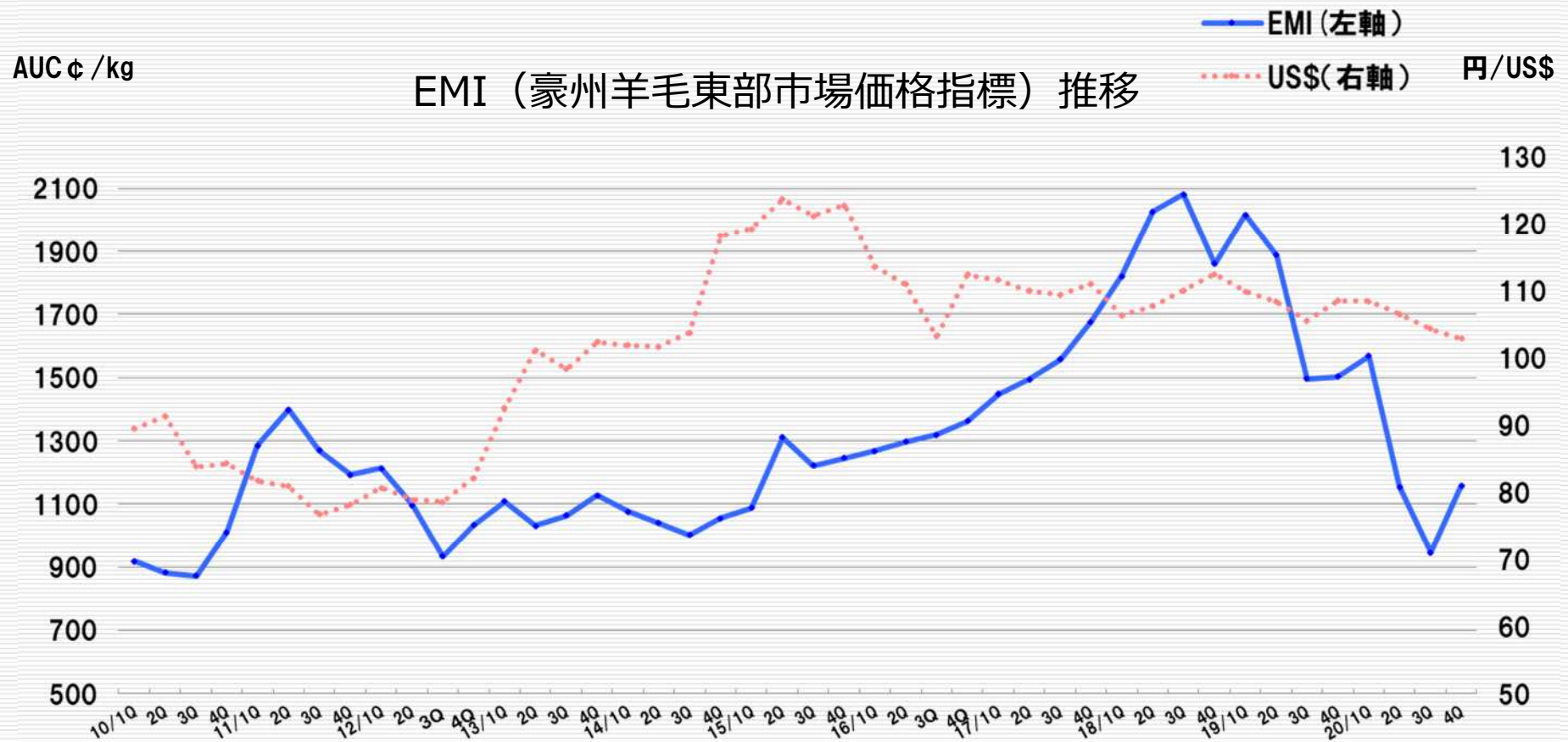
- 介護付き有料老人ホーム
「あすも一宮2号棟（仮）」（愛知県一宮市）
- 介護付き有料老人ホーム
「あすも加古川2号棟（仮）」（兵庫県加古川市）
- グループホーム（認知症対応型共同生活介護）
「てとて加古川2号棟（仮）」（兵庫県加古川市）

2021年春 3施設開業予定



VI. 参考資料

羊毛相場・為替相場の推移について



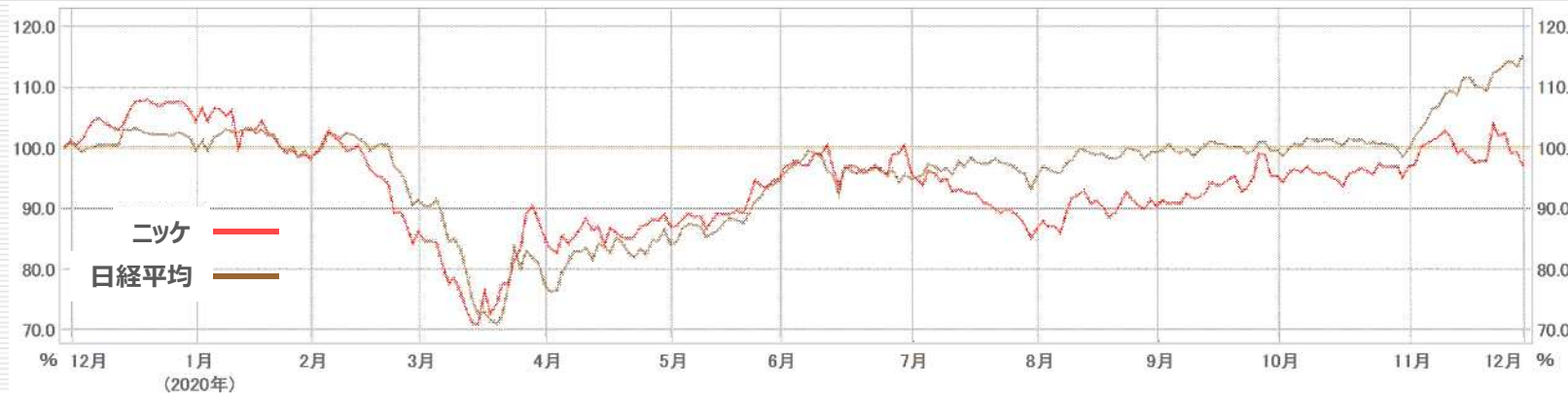
株価チャート 期間：2019/12/1～2020/11/30（直近1年）



<当社株価チャート>



<日経平均比較チャート>



本資料の取り扱いについて

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画に関する記述等は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。